

BUSINESSフィールド

(株)フジコー

「フジコーでないとはだめだ」と言われる 期待と信頼度の高い会社

平成29年4月(株)フジコー(萩尾寿昭社長)は、経済産業省特許庁より知財功労賞 経済産業大臣賞を受賞した。

この賞は、知的財産権制度を有効に活用し、円滑な運営・発展に貢献した企業を表彰するもので、同社は技術開発センター内に開発管理室を組織して社内の知財体制を強化したほか、自社技術を生かし、海外への事業進出を見据えて、米国、欧州など世界各国へ特許を出願。また、基盤技術を応用して新規事業をスタートしたことなどが評価されての受賞となった。

また、同年5月には日本発明振興協会などが運営する第42回発明大賞に於いて、「胴部材の芯材と軸材を摩擦接合した圧延ロール製造方法」が日本発明振興協会会長賞を受賞した。

自動車用鋼板や鉄道レールなどの製品を仕上げのために使用される圧延ロールは、これまで削り出しや溶接で製造していたが、作業にかなりの時間と労力が必要なうえ、溶接時に生じるゆがみの矯正にも手間がかかっていた。しかし、摩擦圧接技術に着目したこの製造方法は、溶接時に生じる不良率を大幅に低減し、コストダウンを実現した。

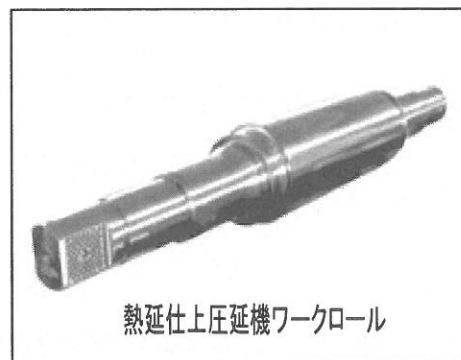


(株)フジコーは、鉄鋼業者を対象とした営業基盤を確立し、JFEグループなど製鉄所の構内作業のほか、ロール製品の製造販売などを手掛けている。

また、光触媒技術を生かした空気清浄器も開発しており、同製品は平成28年5月に開催されたG7北九州エネルギー大臣会合の記念品に選ばれるなど、高い評価を得ている。

継続的な技術開発に加えて、主力である構内作業部門の受注も好調で売上高は4期連続で100億円超を計上すると、業績は堅調な歩みを辿っている。

平成28年6月に代表取締役役に就任した萩尾社長の主導の下、「フジコーでなくてはだめだ」と言われるような、期待と信頼度の高い企業になるべく、日夜研鑽を重ねている。



熱延仕上圧延機ワークロール

株式会社 フジコー

代表者：萩尾 寿昭

住所：北九州市戸畑区中原西2-18-12

TEL：093-871-3724

FAX：093-884-0009